

景観まちづくり学習助成事業実施校 学校名 横浜市立本町小学校

① 学習指導案

プログラム	No.6「塀もまちの景観の一部」
単元名 (全70時間)	未来にのこせ！ 本町DREAMタイル
学習のねらい	学校と地域をつなぐ場所をより良い場所にするために、タイルアートのデザインを決めてタイルアートを作る活動を通して、タイルアートを通したまちづくりに向けて考えや仕組みをより良く改善しながら取り組むことの必要性や、自分自身が行動することが実現に直結すること、さらにはものづくりをしている人には目的や理想があり、その実現のために知識の習得や技術の向上などを追及し続けて自己実現しようとしていることに気付き、どのようなデザインにすれば地域の方が楽しい気持ちになり子どもたちが夢をもつことができる本町小学校をつくることができるかを考え、これからも本町小学校と関わり、まちとつながっていこうとする思いをもてるようにする。
学習内容	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まちづくりに向けての考えや仕組みをより良く改善しながら取り組み、その必要性に気付く。 ・自分自身が行動することが実現に直結することに気付く。 ・ものづくりをしている人には目的や理想があり、その実現のために知識の習得や技術の向上などを追及し続けて自己実現しようとしていることに気付く。 <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どのようなデザインにすれば地域の方が楽しい気持ちになり子どもたちが夢をもつことができる本町小学校をつくることができるかを考える。 ・自分たちの活動から課題を見つけ、それを解決していくための方法や手段を考える。 <p>【主体的に学習に取り組む態度・人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これからも本町小学校と関わり、まちとつながっていこうとする思いをもつ。
参考資料 準備品 実施場所等	lpad（写真撮影）・モザイクタイル・ニッパー・セメントなど 教室・校門前・図工室など

以下 公開授業研究会指導案添付

未来へのこせ！本町 DREAM タイル

令和5年9月8日(教室) 6年3組 澤田 七海 児童数26人

1 単元について (1) 思いや願い

子ども
<p>学びの経験</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合を通して情報を収集し整理する力、相手の立場に立って考える力、自分たちで話し合っ てまとめていく力、諦めずに工夫していく 力などが身に付いた。 ・目的に向けてクラスみんなで協力すること で、よりよいものをつくることができた。 <p>子どもたちの思い、願い</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分から考えて取り組む力、想像力・創造力、 話し合い協力する力をつけ、伸ばしていきたい。 ・クラスみんなで話し合ったり協力したりし て、一つの物を作り上げたい。 ・本町小学校の最高学年として、これから入学 してくる子どもや在校生、卒業生や地域の人 など、本町小学校に関わる人のために活動が したい。

教師
<p>単元・材の意図</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「最高学年として本町小のために活動した い」という思いから、半永久的に残すことが できるモザイクタイルアートを材とした。 ・一つ一つが小さいタイルをつなげ、一つのア ートを作ることを通して、人と協働するこ との意義を感じられるようにしたい。 <p>教師の思い、願い</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目的に向かって話し合いながら協力してタ イルアートを作ることを通して、課題を解 決することや総合的な学習の時間自体の面 白さを感じられるようにしたい。 ・本町小の魅力をタイルアートで表現するた めに調べることを通して、本町小の魅力を 再確認し、学校に愛着をもち、卒業後もま ちや本町小と積極的に関わりたいという思い を育てたい。

(2) 材固有の価値【モザイクタイルアート】

- 耐久性が高く、半永久的（色褪せない、壊れづらい）に残すことができる。
- 光沢があり、光の当たり方で見え方が変わる。
- 色鮮やかで、見る人の目を引く。
- 絵画とは異なる存在感・重厚感がある。

(3) 本単元における探究課題と資質能力

本単元における 探究課題	本単元における探究課題の解決を通して育成を目指す具体的な資質・能力		
	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
本町小学校の 特色や魅力 と、それら を表現する ことので きるモザ イクタ イルア ートの 面白さ やよさ	<ul style="list-style-type: none"> ・本町小学校の特色や魅力、学校に 関わる人の思いや願いが分か る。 【知①】 ・モザイクタイルアートが本町小学 校の魅力を効果的に表現するこ とができると分かる。 【知②】 ・必要な情報を目的や場面、相手に 応じた方法で集めることができる。 【技①】 ・モザイクタイルアートを作り上げ、 本町小学校の魅力を表現するこ とができなのは、学校の特色や魅力、 学校に関わる人の思いや願いを理 解し、それを表現するために探究的 に学んできた成果であることに気 づく。 【探究的な学習のよさの理解】 	<ul style="list-style-type: none"> ・モザイクタイルアートで本町 小学校の魅力を表現するた めに必要なことを考え、その解決 方法や手順などの見直しをも つことができる。 （課題の設定）【思①】 ・目的に立ち返りながら、場面、 相手に合わせて適切な方法を 選んで情報を集め、蓄積するこ とができる。 （情報の収集）【思②】 ・集めた情報をもとに、観点を決 めて比較分類などして情報を 整理し、課題解決に向けて確か な理由や根拠をもてるように 分析することができる。 （整理・分析）【思③】 ・整理分析した情報や学校の特 色や魅力、関わる人の思いや願 い、モザイクタイルアートの面 白さについて、理由や根拠をも って表現することができる。 （まとめ・表現）【思④】 	<ul style="list-style-type: none"> ・探究する中で気づきやできるこ とが増えた自分の魅力や成長を理 解しようとする。 （自己理解）【主①】 ・活動を進める中で、自分とは異 なる考えを受け入れて尊重しよ うとする。 （他者理解）【主②】 ・本町小学校の魅力を調べてまと めると、それをモザイクタ イルアートで表現することに 進んで取り組もうとする。 （主体性）【主③】 ・他者を理解し、協働することの 大切さを感じながら、目的に向 かって活動しようとする。 （協働性）【主④】 ・本町小学校に愛着をもち、卒業 後も本町小学校や本町のま ちに関わり、生活をよりよ いものにしていこうとする。 （社会参画）【主⑤】

(4)単元目標

これから入学してくる子どもや在校生、卒業生や地域の人などに本町小学校の魅力を伝えるために、モザイクタイルアートで表現する活動を通して、その魅力や本校に関わる人の思い、モザイクタイルアートのよさに気づき、集めた情報やつくるための条件などから自分たちにできることを考え、卒業後も母校や本町のまちに愛着をもち、生活をよりよいものにしていこうとする。

(5)単元構想(総合70時間)

○「問題解決している」活動	●学習課題に対する振り返り	・子どもの具体的姿
どんな総合にしたいか考えよう(総⑤)		
<p>○これまでの学びを振り返り、なりたい姿ややってみたいことを語り合う。</p> <p>○今年度身に付けたい力、目的、相手を決める。</p> <p>○達成するためにふさわしい材を条件に合わせて決める。</p> <p>●活動の見通しをもち、楽しみなことや挑戦してみたいことを考える。</p> <ul style="list-style-type: none">・本町小の魅力を調査し、表現する活動を楽しもうとしている。・1年間の活動を想像し、自分の力を生かそうとしている。		
未来へのこせ！本町 DREAM タイル		
モザイクタイルアートについて知ろう(総⑩)		
<p>○モザイクタイルアートについて調べ、共有する。</p> <p>○試しに作り、モザイクタイルアートの作り方を捉える。</p> <p>●モザイクタイルアートについて調べたことを理解し、今後の活動に見通しをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none">・モザイクタイルアートの魅力やその面白さを感じている。・友達と協力して作ったことについて振り返り、今後の活動に意欲的に取り組もうとしている。		
本町小の魅力を調べよう(総⑮)		
※小単元構想 参照		
本町 DREAM タイルをつくろう(総㉓)		
<p>○本町小学校の魅力を表現するのに相応しい場所を決める。</p> <p>○本町小学校の魅力を表現できるデザインを考える。</p> <p>○デザイン案についてプロの方や先生などに意見をもらいながら、デザインを決める。</p> <p>○プロの方にアドバイスをもらいながらモザイクタイルアートを作る。</p> <p>●作ったモザイクタイルアートを振り返り、本町小の人やまちの人への広め方を考える。</p> <ul style="list-style-type: none">・自分たちが作ったものを見て達成感を感じている。・本町小学校の魅力を再認識している。		
本町 DREAM タイルを広めよう(総⑳)		
<p>○本町小の人やまちの人へ広める方法を考える。</p> <p>○役割分担をし、グループで相談しながら披露会の準備をする。</p> <p>○本町 DREAM タイル披露会を開催する。</p> <p>●一年間の学びを振り返り、自分の成長を確かめ、今後の生活について思いを語り合う。</p> <ul style="list-style-type: none">・これまで学習したことを振り返り、自分の生き方に生かそうとしている。・卒業した後も本町小学校や本町のまちに関わっていきたいという思いをもっている。		

2 小单元について

(1)小单元目標

本町小学校の魅力が伝わるモザイクタイルアートを作るために、本町小学校に関わる人にインタビューなどをして本町小学校の魅力は何か考えることを通して、本町小学校には様々な魅力があることに気づき、それらを生かしたモザイクタイルアートを作るために自分たちができることを考えるとともに、本町小学校に関わる人への思いをもって取り組もうとする。

(2)具体の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>○本町小学校には、長い歴史や行事、昔から大切にされている宝、本町小学校に関わる人がにぎやかで活気ある雰囲気をつくっていることなど、様々な魅力があることを理解している。 【知①】</p> <p>○自分の知りたいことに合わせてインタビューの対象や質問内容を考え、情報を集めている。 【技①】</p>	<p>○デザインを考えるために本町小学校の魅力をもとめるという目的意識をもって、解決に向けた見通しをもっている。 (課題の設定)【思①】</p> <p>○本町小学校の魅力を調査してまとめるために、目的に合う情報を集め、蓄積することができている。 (情報の収集)【思②】</p> <p>○本町小学校の魅力について話し合うときに確かな理由や根拠をもてるよう、集めた情報をもとに観点を決めて比較・分類し、情報を整理・分析している。 (整理・分析)【思③】</p> <p>○整理・分析した情報をもとに、理由や根拠をもって本町小の魅力についての自分の考えを表現している。 (まとめ・表現)【思④】</p>	<p>○本町小学校の魅力を知るために、自分の考えをもち、進んで取り組もうとしている。 【主①】</p> <p>○友達の考えを受け止め、共感しながら、本町小学校の魅力が詰まったモザイクタイルアートを作るという目的に向かって活動しようとしている。 【主②】</p>

(4)小単元構想(10時間)

本町小の魅力を調べよう(総⑮)			
学習問題	○活動	☞次の活動につながる子どもの思い	評価計画
本町小の魅力とはなんだろう			
<p>○今、自分たちが考える本町小学校の魅力を考える。</p> <p>○本町小学校の魅力について資料などを使って調べる。</p> <p>○本町小学校の魅力について学校に関わる人にインタビューをする。</p> <p>○本町小学校の魅力について、調査したことを整理して自分の考えをもつ。</p> <p>○インタビューした情報をもとに本町小学校の魅力は何か、話し合う。(本時)</p> <p>○もっと詳しく知りたいことを調査する。</p> <p>○調査して分かったことを共有し、まとめる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・知らなかった本町小の魅力を知ることができたよ。 ・先生や卒業生、保護者に聞いてみて、自分たちが思っていなかったところも本町小の魅力だと気付いたよ。 ・もっと深掘りして、デザインに生かせるようにしたいな。 </div>		<p>【思①】【主①】</p> <p>【思②】</p> <p>【技①】</p> <p>【思③】</p> <p>【知①】</p> <p>【技①】</p> <p>【主①】</p>	
ずっと残していきたい本町小の魅力とはなんだろう			
<p>○たくさん出た魅力の中でこれからも残していきたい魅力は何か、どんな本町小学校になってほしいかなど、本校に関わる人の思いを調査する。</p> <p>○残していきたい本町小学校の魅力とは何か、調査したことを整理して自分の考えをもつ。</p> <p>○ずっと残していきたい本町小学校の魅力とは何か話し合い、まとめる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・調べて話し合ったから、今まで思いつかなかったような本町の魅力が改めて分かった。 ・本町小の魅力が詰まったモザイクタイルアートを作りたいな。 </div>		<p>【思②】</p> <p>【思③】</p> <p>【思④】【主②】</p>	

3 本時について

(1)本時目標 (5/10時間)

インタビューや資料をもとにそれぞれが考えた本町小学校の魅力について話し合うことを通して、本町小学校には宝や関わる人がつくる雰囲気など、たくさんの魅力があることに気づき、これらの魅力を表現するモザイクタイルアートを作っていこうとする。

(2)本時展開

学習過程	活動と内容	○教師の手立て ☆評価
めあて 見通し	<p>○本時の学習問題とゴールを確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>調べたことをもとに、本町小の魅力をもとめよう。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・今日のゴールは、インタビューしたり資料を読んだりして得た情報をもとに、本町小の魅力は何かを見つけられたらいいんだね。 	<p>見 今日活動を通して何を解決したいのか、課題や現状を確認することで、見通しをもてるようにする。</p>
学び合い	<p>○自分の考える本町小の魅力を出し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宝があること。 ・ブロッソとアマダはどこにでもあるものではない。 ・100年・150年桜は地域の伊勢山皇大神宮からもらったもの。(〇〇先生が言っていた。HPにも書いてあった。やっぱり銀門の100年桜が好き。) ・ロコとモコ、コウチャとシロンなど動物がたくさんいる。 ・つながりのあるお店が地域にたくさんある。 ・オープンな校舎になっている。(他の学校にはない珍しいことらしい。学年フロアでクラス関係なく関わることができる。) ・歴史があること。(来年は120周年になる。職員室前に白黒写真がある。) ・観光地みなどみらいが近くにある。 ・先生たちが～。(自分あんまり思ってなかったけど親が言っていた。) ・給食がおいしい。 ・色々な国につながる子どもたちがいる。 ・いつもにぎやか、活気がある。(〇〇先生に言われた。6・3も確かにすごくにぎやか。など) <p>○出た魅力について考えたことを伝え合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本町小学校にはたくさんの魅力があるんだね。 ・一つではなく、みんなが出した全部が魅力だと思う。 ・言われて気付いたけど、子どもたちがにぎやかなことも本町小の魅力なんだね。 ・たくさんの人が言っていた宝はやっぱり魅力の一つだね。入学してくる子たちにも知ってもらいたい。 ・本町小の校舎の形って珍しいんだね。これも特色だね。 	<p>環 前時に書いたふり返り用紙を手元に置くことで、集めた情報を思い出しながら活動できるようにする。</p> <p>鑑 根拠をもって自分の考えを伝えている子どもを価値付けることで、他の子どもも意識できるようにする。</p> <p>鑑 魅力のみを話す子どもには、そう考えた理由を問い返すことで、自分の考えの根拠を明確にして話すことができるようにする。</p> <p>回 項目にあてはまるものを想起することや振り返りのときに思考の助けになるよう、子どもたちが出した魅力を項目ごとに板書する。</p>
振り返り <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">自 己 学 び の 姿</div>	<p>○振り返りを書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みんなの考えを聞いて、自分では思いついていないことがあった。 ・本町小に関わる人に話を聞いたことで、自分たちが気付いていなかった魅力を見つけられてうれしい。 ・歴史や宝について、あることだけでなく本町小にある理由などを、詳しく調べてみたくなった。 	<p>☆本町小学校には、様々な魅力があることを理解している。 【知①】</p>

② 事業実施報告書詳細

学校名 横浜市立本町小学校

時間数	場所	概要	活動記録(写真)	対象者の反応
10時間	教室 工室	②本やネットでモザイクタイルアートやそのプロについて調べたり、作ってみたいとして、モザイクタイルアートについて知った。		初めて行うタイルアートづくりに夢中になって取り組んでいた。
15時間	教室 校内	③「本町 DREAM タイル」のデザインに入れるべく、本町小の魅力について、思いつくものを挙げてから調査活動を始めた。保護者、地域の人、本町小の子どもたちや教職員にインタビューして集めた情報から、自分たちの考える本町小の魅力について改めて考え、話し合った。		初めに考えていた魅力と、調べて見つけた魅力の違いに気づき、それをデザインに盛り込もうと意気込んでいた。
25時間	教室 校門前	④自分たちの考えた本町小の魅力をもとに、「本町 DREAM タイル」のデザイン、設置場所について話し合い、決定した。校長先生の許可をもらい、また、プロの方と出会いモザイクタイルアートについて教えてもらいながら制作をした。	 	プロの方と一緒に進むモザイクタイルアートに一生懸命に取り組んでいた。それぞれの得意なことを生かして分担したり声をかけ合ったりしていた。
15時間 (国語1 3時間)	教室 校門前	⑤完成したモザイクタイルアート引き継ぎ、これからずっと大切にしてもらうための方法を考えた。まずはオープンセレモニーでお披露目をし、その後パンフレットや発表を通して、本町小学校の子どもたちに6-3の思いを伝えた。		いろいろな方法で在校生に伝えてきたから、これからも引き継いでいってほしいという思いをもっていた。また、自分たちが作ったものだというのに誇りを持ち、親や近所の人に話していた子もいた。

③ 実施内容について

<p>(1) 実施にあたり工夫した点</p> <p>まちの中にある本町小学校のよさを見つけ、デザインに取り入れることができるようにした。まちの中にある施設（関内ホールなど）にも、タイルアートがあり、子どもたち見て触れることで、本単元の実施につながるようにした。</p>
<p>(2) 実施にあたり苦労した点</p> <p>様々なよさがある中で、何をデザインに盛り込むかを決めることが難しかった。クラスでの話し合いを重ねることで意見をすり合わせていった。</p>
<p>(3) 児童の反応</p> <p>まずは、モザイクタイルアートを作ることをシンプルに楽しんでた。また、プロの方と出会ったことで、自分たちの知らない知識やプロの技を学ぶことができた。さらに年度途中に転入してきた児童はまだ日本語をあまり話せなかったが、モザイクタイルアートを通してノンバーバルコミュニケーションを行いながら作り、仲を深めることができた。</p> <p>デザインを決める際にも、自分たちの理想からプロの方に相談して現実的にできることを考えて決めていくことができ、本物の体験をすることができた。</p> <p>登下校の際には、地域の方に声をかけられ、「きれいなアートだね」とお褒めの言葉をいただいた。このような関わりからまちとのつながりをより強めていってほしい。</p>
<p>(4) 担当教諭及び担当外教諭の変化</p> <p>まずは、担任自身も子どもたちと一緒にモザイクタイルアートを楽しんで行うことができた。また、他教諭もオープンセシモニーに出席して写真を撮ったり、子どもたちに声をかけたりして参加していただいた。</p>
<p>(5) 今後の課題と取り組み〔児童の思考過程と指導内容との関連付けから、留意すべき事項等〕</p> <p>まちとつなぐためにという目的で本単元を始めたが、対象が多く難しかった。保護者や近くのお店の人、通った町に住む人などとは話してつながることができたが、まだまだ対象はあると思う。より子どもたちが目的意識を明確に持つために、少し絞って進めていくことも必要だと感じた。</p>